



## 高齢者相談員

高齢者相談員は、高齢化社会が進展する中で、高齢者の見守り体制の強化と専門機関へのつなぎ役として活動しています。平成5年から始まり、地域の民生委員児童委員とともに高齢者の見守りを行い、相談を受けたりしています。

現在、社協が委嘱した35人(定数36人)が活動を行っており、各委員が担当地域の1人暮らし高齢者等の見守りを行い、必要に応じて専門機関へつないだりしています。

区長や民生委員児童委員と連携し、高齢者の皆さんが安心して生活できるよう、定期的に研修を行いながら、高齢者相談員になってよかったと思えるように工夫をしています。

地域の区長が推薦した地域の人が相談員を委嘱されていますので、お気軽にご相談ください。



(上) 定例会で、高齢者が安心して暮らせるよう知恵を出し合う相談員たち  
(右) 相談員と談笑する高齢者



(上)(下) 講座で、ゆっくりと落ち着いて話し合う子育て世代のお母さんたち

## 親育ち支援講座(すこやか広場)

親育ち支援講座(すこやか広場)とは、平成25年度から行っている講座です。

核家族化など、家族のあり方が変化していく中で、0歳から5歳までの子どもを持つ育児真っ最中のお母さんたちが、普段感じている悩みや関心のあることについて気軽に話をする機会をつくることで、安心して子育てができるよう支援しています。

全6回の講座では、それぞれにテーマを掲げ、専門の人が、参加者から一つ一つ自由な意見を聞き出し、受け止め、話の中で集まったアイデアを整理しながら、解決の糸口を見つけ出す手伝いをしています。

また、講座中には託児が行われており、普段育児に追われて心落ち着かない時間を過ごしているお母さんが、ゆっくりと、一人の女性として、あらためて自分や子育てを見直すきっかけになる時間となるように心がけられています。

毎回、講座が終了する時期には、「終わるのが残念」といった声が出るほど、お母さん同士が仲良くなり盛り上がっています。

益城町地域福祉基金に関するお問い合わせは、  
福祉課福祉係 ☎ 286-3115 まで